

あなたの大切なご家族は
地域のいのちと健康を守るためにも
かけがえのない人です

長岡赤十字病院職員ご家族の皆様へ

当院で働いているあなたの大切なご家族は、いつも患者さんや地域の人々のために頑張っている大事な職員です。患者さんに直接関わるだけでなく、見えないところで患者さんや職員を支えている人も合わせて 1600 人の仲間がいます。

コロナ感染症が流行り始めてから、病院で働く家族を持つ皆さんは「病気がうつったりしないかな、大丈夫かな」と心配されているかもしれません。コロナ感染症対策では「三密をさける」ことが大事といわれ続けています。でも病院では患者さんに近づかないと治療やお世話ができません。また多くの人が集まって一人の患者さんに関わります。

そのため病院では患者さんや職員を守るために、たくさんの工夫をしています。必要に合わせマスクやフェイスシールド、消毒用アルコール、ガウンなどは普段から使っています。また、いろいろな人がよく触れるところはきれいに拭く、休憩や食事の場所を分ける、換気をよくする、マスクなしでお喋りはしない、などルールを作り一人ひとりができることを徹底してやっています。

とはいえ十分注意してもかかるかもしれないところが新型コロナウイルスの怖いところです。もしもの時は病院の中ですぐに検査をして調べることもできます。感染症のことをよく知っている医師や看護師がいます。どうしたら患者さんや職員を感染症から守れるか、みんなで作戦を考えています。

長岡赤十字病院は地域の皆さんのいのちと健康を守る役割があります。皆さんの大切な家族が頑張っているおかげで、24 時間 365 日病院は休まず動くことができています。

そして職員が仕事を続けられるのは皆さん家族の支えがあるからです。頑張ってくれている職員とその家族のみなさん、そして地域の感染拡大を防ごうとしているすべての方に、感謝の気持ちを込めて心から「ありがとう」をお伝えいたします。

2月1日
病院長
看護部長
事務部長